令和 6 年度事業 事後評価(決算) **事務事業マネジメントシート** 令和7年8月 作成

事業番号	事務事業	名	宮島口旅客ターミナル運営事業							所管課名						
	方向性	3	資源を活力	いす				係・	ブルー	·プ名	観光振興係					
	重点施策	4	観光ブラン	光ブランドカの向上を図る									-			
	施策方針	1	地域資源	地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実												
7 M 1 D	会計	01	款	06	項	01	目	03	事業1	事業2	経·臨	予	算上の事業	名		
予算科目	一般会	一般会計 商工費 商工費 観光				観光費		002	51	経	観光誘客強化事業(政策)				

1 事務事業の概要

①事業期間	②事業内容(事業概要を簡潔に記載。期間限定複数年度は全体の事業計画を記載)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し		
(年度~ 年度)		令和2年宮島口旅客ターミナルの完成に合わせ、宮島への玄関口として観光客へのおもてなし対応、情報発信やにぎわいづくりを推進するため
□ 単年度のみ		,,,,,

	,,,,		(1) 10 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	•		ため					
2 事務事業の対象・意図・活動・成果指	標										
主な活動内容		活動	指標(活動の規模)	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	
	\rightarrow	ア	 観光案内所利用件数(月平均)	件	目標	2,083	2,500	2,917	3,600		
			就儿来内内们用什数(万十均)	IT.	実績	2,311	3,460	3,661			
宮島口旅客ターミナル施設(付加機能	\rightarrow	1			目標						
部)運営業務	,				実績						
	\rightarrow	ゥ			目標						
					実績						
対象(誰、何を対象にしているのか)	1	分分	指標(対象の規模)	畄位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	
対象(能、同を対象にしているのが)		^1 3			見込	600	700	770	800	- 0 千皮	
	\rightarrow	ア	総観光客数	万人	実績	537	803	831			
	\rightarrow					見込	007	000	001		
観光客		イ			実績						
						見込					
	\rightarrow	ゥ			実績						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果	指標(意図の達成度)	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	
	\rightarrow	ァ	 宮島地域以外の観光客数	万人	目標	258	260	262	264	_ 	
夕 孫 博 起 棋 伏 太 泛 田 L - 的 体 た 粗 坐 博		Ĺ	日山之头久八〇八九八日女	/3/\	実績	157	204	198			
各種情報媒体を活用し、的確な観光情 報を収集し、多くの観光コンテンツを体	\rightarrow	1	 宮島の観光客数	万人	目標	342	440	508	610	_ 	
感・体験できる				1370	実績	380	599	633			
	\rightarrow	ゥ			目標					سرو	
					実績						
結果(結びつく施策の意図は何か)	Ī	施策	の成果指標	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	

結果(結びつく施策の意図は何か) 宿泊観光客数が伸び、一人当たり消費 額が増える

	施策	の成果指標	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度
	٦	市内宿泊観光客数	H _	目標	66	67	67	70	
→ []	,	川內伯山钺儿合致	77.7	実績	46	76	74		
		観光客一人当たり消費額(観光消費	Э	目標	3,900	4,000	4,000	4,000	
→ [1	٦	額/観光客数)	円	実績	4,094	4,300	4,412		

3 事務事業の予算・コスト概要

	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	前年度比	令和7年度(予算)		
=	事業費(A) (円)	49,000,000	49,000,000	49,000,000	50,320,000	1,320,000	49,539,600		
	国庫支出金					0			
財	県支出金					0			
源 市債						0			
訳	その他特財					0			
	一般財源	49,000,000	49,000,000	49,000,000	50,320,000	1,320,000	49,539,600		
業務	務延べ時間 (時間)	190	190	190		-190			
	人件費(B)(円)	833,000	809,000	829,000	0	-829,000	0		
-	ータルコスト(A+B)	49,833,000	49,809,000	49,829,000	50,320,000 491,000 49,539				
	主な	な 支出項目	令	和6年度(決算)		備考			
宮島	口旅客ターミナル施設	(付加機能部)運営業務	委託料	50,320,000 円					
				円					
				円					
				円					

事業番号	事務事業名	宮島口旅客ターミナル運営事業	所管課名	産業部観光課

4 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令 等)はどう変化しているか。開始時期あるいは5年 前と比べてどう変わったのか。	② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか。
開始時期は、新型コロナウイルス感染症により観光客数が激減していたが、現在は、G7広島サミットにより注目を集めたことや円安の影響などから、観光客数が回復している。		イベント実施によるにぎわいの創出など、概ね 満足が得られている。

5	4	B菜評価(令和 6 年度決算)	の評価)							
		①政策体系との整合性(この事	務事業の	目的は市の政策体系に結びついているか。意図することが結果に結びついているか。)						
		□ 見直し余地がある	理由							
E	1	☑ 結びついている	説明	日面に印むるとうなど、未名に柱が効果を同めることに配びついている。						
的妥	勺 字	②市が関与する妥当性(この事業	は市が行わ	なければならないものか。税金を投入して行うべき事業か。住民や地域民間等に任せることはできないか。)						
多当	· 当	□ 見直し余地がある	理由	宮島口旅客ターミナルは広島県の港湾施設を市が管理委託を受けているものであり、市が関与すべきであ						
性評	Ŧ	☑ 妥当である	説明	ঠ .						
佂	<u> </u>	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか。)								
		□ 見直し余地がある	理由							
		☑ 適切である	説明	古岛と古岛以外の古地域、の読各により印象主体の柱内石は16にフなかる。						
		④成果の向上余地(成果向上の	の余地はな	いか。成果を向上させる有効な手段はないか。何が原因で成果が向上しないのか。)						
		☑ 向上余地がある	理由	はつこいマーケットでの地域産品の販売や、多目的スペース等でのイベント開催、情報センターの展示企画により、市内特産品や宮島への観光客に宮島以外のエリアの魅力を知ってもらえる機会を提供できてい						
		□ 目標水準に達している	説明	あが、観光客の動向に応じた対応により注力することで、成果の向上に繋がる。						
有	ī	⑤廃止・休止の成果への影響	(事務事業	を廃止・休止した場合の影響の有無は。目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか。)						
性	ŧ	□ 影響がない	理由	宮島の玄関口として、フェリー渡航前での情報発信やおもてなしとしてのにぎわいづくりは必要である。						
評価		✓ 影響がある	説明	古島の玄関口として、フェケー液が同じの情報光信であるでなしとしてのにされた。フトゲは必要である。						
		⑥類似事業との統合や連携による改善余地(類似事業(市の事業に限らない)はないか。類似事業との統合や連携によって成果をより向上させることはできないか。)								
		□ 改善余地がある	理由	類似事業はない。						
		☑ 改善余地がない	説明	規以事未はない。						
		⑦事業費の削減余地(成果を	下げずに仕	様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか。)						
交	ъ	□ 削減余地がある	理由	G7広島サミットなど宮島が大きく注目されており、来島者が増えており、令和6年の宮島来島者数が過去最多を更新するなかで、市の魅力を発信し、市内特産品や宮島への観光客に宮島以外のエリアの魅力を						
		✓ 削減余地がない	説明	知ってもらえる機会を提供するため、必要な事業費である。						
計	Ŧ	⑧人件費(延べ業務時間)の削	川減余地(月	 、 は果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか。)						
佂	E	□ 削減余地がある	理由	(一社)はつかいち観光協会に委託している。						
		✓ 削減余地がない	説明	(一位/はつかい)の観光(励去に安託している。						
夕	1 1/	⑨受益機会・費用負担の適正化余	地(事業内	容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか。受益者負担は公平・公正となっているか。)						
性	ŧ	□ 見直し余地がある	理由	市域全体の観光誘客の促進、経済活性化につながる。						
評価	¥ E	☑ 公平・公正である	説明	川攻土仲の戦ル跡合の促進、在済冶性化につなかる。						

6事	業評価の総	括と今後の	方向	生								
①上i	記の評価結果	#		·		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
Α	目的妥当性	ŧ v	適切	G7サミットや円安効果等により来島者が増えるなかて して、市の魅力の発信やにぎわいづくりができている。								
В	有効性		·る。 当初はコロナ禍により事業・採算の見込									
С	効率性	▽	適切	かったが、コロナ禍が明け、安定的に								
D	公平性	V	適切		見直しの余地有り	収益が見込める状況となったことから、使用料の徴収 	、を開始した。					
③今	③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可											
	拡充	☑ 現状約	 推持			今後の改革改善案						
	目的再設定	□ 改善□ 完了		や情報発		等により現状把握・検証等を行い、市内特産品販売 とていくとともに、効率的な成果向上や効果的な運営	コスト 削減 維持 増加 向上 〇					
多改	革改善案を実	€施する上で	で解決	すべき課題	通		成果維持					
観光情報・データ収集、分析等による、観光客等のニーズ把握、これに伴う効果的な施策・事業実施に係る取組の 研究・検討 低下 (廃止・休止、完了の場合は記入不要)												

I	事業番号	事務事業名		宮島水族館広報宣伝・営業事業						管課	名	産業	北岡 裕二		
		方向性	3	資源を活力	いす				係・グループ名						
		重点施策	4	観光ブラン	見光ブランドカの向上を図る										
		施策方針	1	地域資源(の磨き	上げと受け	ナ入わ	1環境の充実	基本	事業					
I	- m-1	会計	45	款	01	項	01	目	01 事業1 事業2			経·臨	予:	算上の事業	名
	予算科目	宮島水族館事業特別	会計	水族館事	業費	水族館事	業費	一般管理費	ł	003	01	経	水族館一般管理事業	ŧ	

1 事務事業の概要

①事業期間	②事業内容(事業概要を簡潔に記載。期間限定複数年度は全体の事業計画を記載)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し	・各種メディア、SNSを使った広報宣伝	宮島水族館の魅力を国内外に発信し、水族館
□期間限定複数年度	・各種PR活動、PRツールの制作	に訪れたくなるような印象的、魅力的な企画や イベントの実施、効果的な営業活動を行い、目
年度 ~ 年度~ ^{年度)}		標としている年間入館者数50万人以上を達成 するため、平成29年度に公募型プロポーザル
□ 単年度のみ	・旅行パンフレットへの掲載	を実施した。

2 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

主な活動内容		活動	指標(活動の規模)	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度
	\rightarrow	P	テレビスポットCM		目標	4	4	4	4	4
	_	,	プレビスボッドCIM	期	実績	2	3	3		
広報宣伝·営業	\rightarrow	1	宮島桟橋でのチラシ配布		目標	35	35	35	35	35
应 <u>₩</u> 旦伍·呂来	_	-1	当島技術でのアプン配布	ī	実績	0	0	0		
	\rightarrow	ь	学校訪問等の営業日数		目標	45	45	45	45	45
	_		子校訪问寺の呂朱口数	回	実績	6	3	0		
対象(誰、何を対象にしているのか)		対象	指標(対象の規模)	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度

対象(誰、何を対象にしているのか)		対家指標(対象の規模)			区分	4 年度	5 年度	6 年度	/ 牛皮	8 年度
	\rightarrow	~	宮島への来島者数		見込	430	430	430	430	430
観光客			百岛、00木岛有数	万人	実績	345	471	486		
		,			見込					
10000000000000000000000000000000000000	\rightarrow	1			実績					
		ъ			見込					
		.,			実績					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果	指標(意図の達成度)	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度
	\rightarrow	7	宮島への来島者のうち水族館に入	%	目標	12	12	12	12	12
		,	台上フェの割り	1 %						

意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標(意図の達成度)			
	\rightarrow	ア	宮島への来島者のうち水族館に、 館する人の割合		
・来館を促進する ・入館者数50万人以上の達成	\rightarrow	1	入館者数		
	\rightarrow	ウ			

_	,	館する人の割合	90	実績	14	11	10		
→	1	入館者数	H I	目標	516	516	516	516	516
	7	八貼有数	十人	実績	471	511	497		
→	Ь			目標					
_				実績					
	施第	の成里指煙	畄位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度

結果(結びつく施策の意図は何か) 宿泊観光客数が伸び、一人当たり消費額が 増える

	施策	の成果指標	単位	区分	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度
	~	観光客一人当たり消費額(観光消費	В	目標	3,900	4,000	4,000	4,000	4,000
_	,	額/観光客数)	П	実績	4,094	4,300	4,412		
\rightarrow	,			目標					
	1			実績					

3 事務事業の予算・コスト概要

3 争効学未の / 昇・コヘド 似女									
年度		令和3年度決算	令和4年	度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	前年度比	令和7年度(予算)	
	事業費(A) (円)	50,000,000	3	33,000,000	30,000,000	33,676,750	3,676,750	38,465,000	
	国庫支出金						0		
財	県支出金						0		
源内	市債						0		
訳	その他特財	50,000,000	3	33,000,000	30,000,000	33,676,750	3,676,750	38,465,000	
	一般財源	0		0	0	0	0	0	
A L	業務延べ時間 (時間)	240		160	145	140	-5		
	人件費(B)(円)	1,053,000		682,000	633,000	620,000	-13,000	0	
	トータルコスト(A+B)	51,053,000	3	33,682,000	30,633,000	34,296,750	3,663,750	38,465,000	
	主な支出項目			令和	16年度(決算)		備考		
広報宣伝·営業業務委託料				3	3,676,750 円				
				円					
					円				
					円				

事業番号	事務事業名	宮島水族館広報宣伝・営業事業	所管課名	産業部宮島水族館企画室
------	-------	----------------	------	-------------

4 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか。開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか。		③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか。
新型コロナの影響により、令和2年度及び令和3年度は、宮島への来島者が大幅に減少したが、令和4年度から回復基調となり、外国人観光客も増加している。	また、令和4年度以降は、デジタル広告(YouTube、	「5G」の普及によりデジタルメディアへの接触時間は、今後さらに伸びていくことが予想されることから、今後の広報宣伝戦略について、再考する必要がある。

5 ?	事業評価(令和 6 年度決算)	の評価)								
	①政策体系との整合性(この事務事	業の目的は市	市の政策体系に	に結びついているか。意図することが結果に	結びついているか。)					
目的妥当性評	□ 見直し余地がある ☑ 結びついている	理由 説明	客力と滞在時	間の延長等、市全域の観光振興と地域経済の活性化に寄与できている。						
	②市が関与する妥当性(この事業は	市が行わなけ	ければならない	vものか。税金を投入して行うべき事業か。住	民や地域民間等に任せることはできないか。)					
	□ 見直し余地がある☑ 妥当である			しての役割を果たすとともに、宮島の西地域の観光拠点として、滞在時間の延長等、市の るため、入館者増を目的とした広報宣伝活動は必要である。						
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか。)									
	□ 見直し余地がある ☑ 適切である	理由 説明	光客を中心に	こ、入館促進を目的とした広報宣伝活動を実	施している。					
	④成果の向上余地(成果向上の余地	はないか。反	 大果を向上させ	さる有効な手段はないか。何が原因で成果が	向上しないのか。)					
	☑ 向上余地がある☑ 目標水準に達している			者数は年々増加していることから、来島者に対により、入館者数増加の可能性は十分にあ	対する水族館の周知、ニーズに合った展示、イ る。					
有	⑤廃止·休止の成果への影響(事務事業を廃止·休止した場合の影響の有無は。目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか。)									
効性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	『島水族館の詞	忍知度の向上及び、関心を高めるためには、	継続した事業実施が必要である。					
Т										
	□ 改善余地がある □ 改善余地がない	珊山		SNSなどのメディアを活用、広告時期と連携し						
	⑦事業費の削減余地(成果を下げず	に仕様やエミ	去の見直し、住	主民の協力などで事業費を削減できないか。						
効率性	□ 削減余地がある ☑ 削減余地がない	理由 説明	り果の上がるメ	ゲィアにより、入館者が増えるタイミングを狙	い集中的に広告宣伝を実施している。					
評	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余	地(成果を下)	げずにやり方の	の見直しや民間委託などでコスト削減できない	いか。)					
価	□ 削減余地がある □ 削減余地がない			宣伝については、専門的な知識が必要であり 件費の削減余地はない。	、成果水準確保のため広告代理店への委託は					
公亚	⑨受益機会・費用負担の適正化余地	也(事業内容が	「対象」の全位	体でなく、一部の受益者に偏っていないか。分	受益者負担は公平・公正となっているか。)					
平性評価	見直し余地がある✓ 公平・公正である	理由説明不	特定多数に向	句けた広報であり、適正である。						
6 7	事業評価の総括と今後の方向性									
1	記の評価結果			②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価	i結果の根拠					
 В	目的妥当性 ☑ 適切 有効性 ☑ 適切 効率性 ☑ 適切	□ 改	直しの余地有り 善の余地有り 善の余地有り	の魅力を国内外に発信し、水族館を訪れた	ていることから、宮島水族館として、宮島水族館 くなるような印象的、魅力的な企画イベントの実 入館者数が50万人以上を超えるよう努めてい					
D	公平性 ☑ 適切	見	直しの余地有り							
(3) 4	(後の事業の方向性(改革改善案)・・	•複数選択可			④改革改善案による成果・コストの期待効果					

6 事	6 事業評価の総括と今後の方向性								
①上	記の評価結果				②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根	拠			
Α	目的妥当性	√ i	適切	□ 見直しの余地有り	宮島水族館への来島者数は、年々増加していること	から、宮島水族館として、宮島水族館			
В	有効性	√ i	 適切	□ 改善の余地有り	の魅力を国内外に発信し、水族館を訪れたくなるような	な印象的、魅力的な企画イベントの実			
С	効率性	√ i	 適切	☑ 改善の余地有り	一施、並びに効果的な営業活動により、年間入館者数か る。	、150万人以上を超えるよフ分の(い			
D	公平性	√ i	 適切	□ 見直しの余地有り					
③今	後の事業の方向性	生(改革改善案	₹)•••	•複数選択可		④改革改善案による成果・コストの期待効果			
	拡充	☑ 現状維持	寺		今後の改革改善案				
	目的再設定	☑ 改善			F々増加しており、なかでも外国人観光客の伸びは顕 国人をターゲットにしたPR戦略、及び企画・立案を検討	コスト			
	休止・廃止	□ 完了		する必要がある。		削減 維持 増加			
⑤改	革改善案を実施す	「る上で解決す	トベき	課題		向上 成果 維持 O			
観光	客の生の声をどの)ようにして把打	握して		低下(廃止・休止、完了の場合は記入不要)				